

コーポラティブハウス 50 周年記念イベント  
『コーポラティブのこれまでとこれから』（全 6 回）

コーポラティブハウスの歴史を顧みると、時代や経済動向、住生活者のニーズによる変遷が見て取れる。本シンポジウムは複数回に分けて、時代や目指した住まいのかたちに応じて分類して行うこととした。各回、代表的なプロジェクトに関わった関係者をお招きし、振り返るとともに、コーポラティブの未来を展望する。

# 3 都市居住のこだわりと実践 – 手段としてのコーポラティブ

郊外へ郊外へと住宅が作られていた 70 年代、大阪の中心部にゲリラ的に住民らと手を組み、集合住宅を建設しようと試みられたのが「都住創」だ。「都市に住む」「住居の質を高める」「共同建設を行う」。込められた思いを検証する。また東京では、都心・神田の居住回復に取り組む NPO としまち研、賃貸型のコーポラティブの模索などの取り組みを振り返る。

・日 時：2022 年 4 月 26 日(火)19:00～21:00

- ・方 法：オンライン配信（後日、アーカイブ視聴可能）
- ・登壇者：安原 秀（都住創設立メンバー・元ヘキサ代表）  
杉山 昇（都市住宅とまちづくり研究会 理事長）  
江国智洋（象地域設計 取締役）  
荒木公樹（空間計画代表取締役）  
宮野順子（武庫川女子大学建築学部准教授）  
<司会進行>  
村島正彦（コーポラティブハウス全国推進協議会 副理事長）
- ・参加費：1 名 3,000 円（全 6 回分、アーカイブ視聴も含む）
- ・申込み方法：以下の Peatix の URL にアクセスしてお申込みください。  
<https://npocoopkyo-cooperative50theevent-3.peatix.com/>  
（Peatix でのお申込みがむずかしい方は、コープ協事務局までお問い合わせください。）

※すでに # 1・# 2 で参加費をお支払いいただいている方は、再度お申込みされないようご注意ください。

※今回のイベント用に作成しました「コーポラティブハウス 50 年の系譜」、登壇者紹介、全 6 回のテーマ等につきましては、コープ協ホームページにてご覧ください。

<http://coopkyo.gr.jp/news/ch50th-event3/>

※アーカイブの視聴方法は、各回終了後にご案内いたします。

NPO コーポラティブハウス全国推進協議会 事務局  
TEL：03-6206-4558 FAX：03-5294-7326  
Mail：[mail@coopkyo.gr.jp](mailto:mail@coopkyo.gr.jp)  
URL：<http://www.coopkyo.gr.jp/>